

令和4年度 第3回学校運営協議会議事録

校名	府立河南高等学校
校長名	仲谷 浩

開催日時	令和5年3月23日(木) 15:00～16:30
開催場所	府立河南高等学校 2階 校長室
出席者(委員)	吉川会長、山根委員、加藤委員、恵島委員、林委員
出席者(学校)	仲谷校長、仲内教頭、寺田事務長、倉原首席、永田教諭(進路部)
傍聴者	なし
協議資料	令和4年度学校経営計画及び学校評価結果について、令和5年度学校経営計画及び学校評価に 学校教育自己診断および卒業生アンケートの結果について、進路途中経過、今年度を振り返って
備考	

議題等(次第順)

- (1)現状報告
- ①令和4年度学校経営計画及び学校評価結果について
 - ②令和5年度学校経営計画及び学校評価について
 - ③学校教育自己診断および卒業生アンケートについて
 - ④進路途中経過
 - ⑤今年度えお振り返って
広報委員会
- (2)質疑応答・協議

協議内容・承認事項等(意見の概要)

(1)現状報告

- ・令和4年度学校経営計画及び学校評価結果については概ね良い結果が得られた。令和5年度学校経営計画及び学校評価についても承認された。
- ・学校自己診断結果については、生徒アンケートの「授業はわかりやすい」という表記で肯定的な回答が81%、保護者アンケートでは「わかりやすく楽しいと言っている」の表記で肯定的な回答が61%となっている。どちらのアンケートも「授業がわかりやすい」に統一すれば比較しやすいのではないかと。
- ・卒業生アンケートの結果については、満足度が非常に高く先生方の努力が反映されている。
- ・進路途中経過については、「早く決めたい」と考える生徒が多く、指定校推薦や総合選抜で進学する生徒が増えた。また、近畿大学の合格者が半減しているが、立命館大学や龍谷大学が増加した。家庭の経済状況から受験校が減ったのが原因ではないかと。国公立が増加している。文系2名、理系5名で、早くから目標を設定し最後まで頑張った生徒が合格している。
- ・今年度を振り返って、広報委員会から2回のクラブ体験と3回の学校説明会の報告があり、多くの中学生の参加があった。来年度は、第2回、第3回の学校説明会を中学生が志望校を決定する時期を考えて日程を変更するとともに、2月にミニ相談会を開催する予定であることを伝え、賛同を得られた。

(2)質疑応答・協議

- ・学校はいろんなことに取り組んでいる。また、英検準二級の取得している生徒が多くすばらしい。このことが志望者数に反映できればよい。
- ・中学生も早く進学先を決めたいと考える生徒が多く、授業料無償化もあって私立でもいいや、公立まで頑張れないという生徒が多い。南河内の子ども数がかたかく減少している。
- ・学校教育自己診断でも、肯定的な意見が多いことはすごいことで、充実した高校生活を送っている。このことをどれだけアピールできるかが大事になってくる。生きた生徒の声でアピールするのもよい。
- ・地域条件が悪い。美原からだとバス、南海、近鉄と乗り継いでこなければならぬので、富田林は非常に遠く感じる。
- ・コロナ禍で、学校に通学できることが幸せに感じた。生徒どうし、先生との関係など人とのつながりがとても大切なことだと思った。高校生活を充実するためには本当に大切なことだと感じた。
- ・河南高校はクラブ活動が活発。また、生徒も高校生活の十分満足している。それをもっと外へアピールしなければ。もっといい方法はないか考えなければならない。

次回の会議日程

日時	
会場	